

11 第四中学校区

◆ 地区の学校：小沢小学校、青柳小学校、朝陽小学校、桔梗野小学校、第四中学校

＜児童生徒数の推計＞

平成 27 年 5 月 1 日現在(推計含む)

学校名	H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		H31		H32		H33	
	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数	C	児童数
小沢小学校	14	433	13	416	13	389	13	369	13	352	12	328	12	300	12	281	11	273	11	259	9	244	8	229
青柳小学校	6	88	6	78	6	74	6	69	6	58	6	56	5	50	5	47	4	43	4	38	4	34	4	35
朝陽小学校	7	221	7	199	6	173	6	170	6	171	6	173	6	171	6	166	6	171	6	169	6	168	6	161
桔梗野小学校	12	340	12	334	12	314	12	315	12	306	12	307	12	297	12	301	12	304	12	303	12	295	12	286
第四中学校	16	556	16	551	16	565	15	523	14	506	13	471	14	469	12	436	12	417	12	387	12	384	12	381

※Cはクラス数

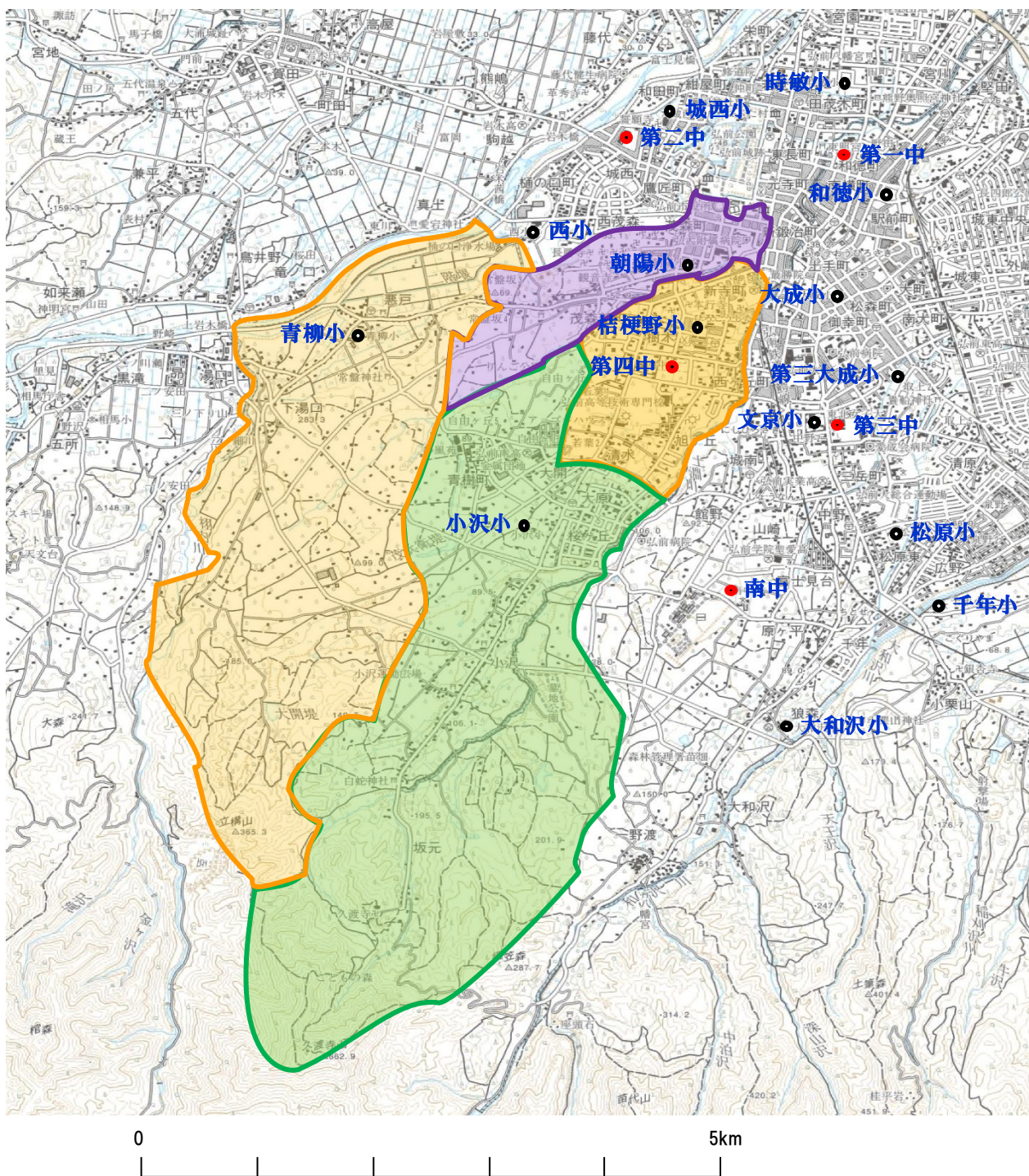
◆ 第四中学校区の検討課題と対応案

【短期】 青柳小学校と朝陽小学校の統合について

青柳小学校は、現在 1 学年 1 学級の 6 学級ですが、平成 28 年度から複式学級が編制される見込みであり、また今後児童数が緩やかに減少し、複式学級が増えていくことが見込まれます。

小規模校のよさがありますが、学校教育において、子どもたちが集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくことがより重要と考えます。また、青柳小学校と朝陽小学校は、同じ第四中学校区の小学校として、これまで地域との連携を大切にしながら様々な小中連携の推進事業に取り組んできました。

このようなことから、一定の集団規模による教育環境を確保するために、青柳小学校と朝陽小学校の統合について検討を開始する必要があると考えます。



＜小・中学校の区域＞

学校名	区域（大字名）
小沢小学校	清水富田（字寺田）、小沢（字山崎を除く。）、坂元、大原一丁目、大原二丁目、大原三丁目、桜ヶ丘一丁目、桜ヶ丘二丁目、桜ヶ丘三丁目、桜ヶ丘四丁目、桜ヶ丘五丁目、大開一丁目、大開二丁目、大開三丁目、大開四丁目、金属町、青樹町、自由ヶ丘一丁目、自由ヶ丘二丁目、自由ヶ丘三丁目、自由ヶ丘四丁目、自由ヶ丘五丁目
青柳小学校	茜町三丁目の一部、悪戸、下湯口
朝陽小学校	本町、元長町、元大工町、上白銀町、塩分町、森町、覚仙町、在府町の一部、相良町、茂森町、西茂森一丁目、西茂森二丁目、茂森新町一丁目、茂森新町二丁目、茂森新町三丁目、茂森新町四丁目、南塘町の一部、清水富田（字寺沢）、常盤坂一丁目、常盤坂二丁目、常盤坂三丁目、常盤坂四丁目
桔梗野小学校	在府町の一部、新寺町、新寺町新割町、北新寺町、南塘町の一部、桔梗野一丁目、桔梗野二丁目、桔梗野三丁目、桔梗野四丁目、桔梗野五丁目、樹木一丁目、樹木二丁目、樹木三丁目、樹木四丁目、樹木五丁目、旭ヶ丘一丁目、旭ヶ丘二丁目、緑ヶ丘一丁目、緑ヶ丘二丁目、緑ヶ丘三丁目、清水一丁目、清水二丁目、清水三丁目、若葉一丁目、若葉二丁目、清水富田（字桔梗流）、清富町
第四中学校	小沢小学校、青柳小学校、朝陽小学校、桔梗野小学校の学区と同じ

＜学区外通学が認められている住所＞

な し